

研修カリキュラム

コースNo. 33

| | | | |
|--------|---|----|--------------------|
| コース名 | 生産現場力強化シリーズ③品質管理の考え方と進め方 | | |
| 研修のねらい | <p>品質対策は打っているものの、根源的な改善まで至っていないという悩みや、作業や品質のバラつきが多く、標準が設定できていないという悩みを抱える企業は多いものです。また、データを収集し、グラフや表にしているものの、その正しい読み取りが不十分で、データ活用に課題を抱えている企業もあります。</p> <p>本研修では、顧客の真の要求の1つである「品質(Quality)」をテーマとして、どのように品質の維持・向上・創造のマネジメントを行っていくかを学びます。品質管理における考え方を体系的に理解し、QC七つ道具等のさまざまな手法について、作図演習やグループ討議を交えて、データから正しく情報を読み取り、改善につなげる力を実践的に身につけることができます。また現場の品質管理事例を多数紹介しますので、ご自分の職場にあてはめ、即実践に役立つヒントが得られます。</p> <p>3日間で品質管理のプロとして成長し、自社に戻って「品質改善」をけん引できる管理者となることを目指す研修です。</p> | | |
| 研修の特長 | <ul style="list-style-type: none"> 品質管理の基本的な考え方を体系的に学ぶことができます。 標準化の必要性、手順を理解することができます。 QC手法を演習を通じて実践的に身につけ、自社での活用のポイントを理解することができます。 品質不良を減らすための改善手法を演習で実践的に身につけることができます。 | | |
| 注記事項 | <p>◆本コースで学んだ成果は、当校で実施する下記コースで活かすことができます。併せての受講をお勧めします。</p> <p>「原価管理とコストダウンの進め方」2016年10月4日(火曜)～2016年10月6日(木曜)(3日間)</p> <p>「多品種少量生産のための生産スケジュールと納期管理」2016年11月8日(火曜)～2016年11月10日(木曜)(3日間)</p> <p>「コスト削減のための在庫管理」2017年1月25日(水曜)～2017年3月2日(木曜)(全3日間)</p> <p>「生産現場の問題解決実践講座」2016年9月29日(木曜)～2017年1月17日(火曜)(全6日間)</p> | | |
| 研修期間 | 2016年9月7日(水曜)～2016年9月9日(金曜)(3日間) | | |
| 受講対象者 | 生産現場の管理者 品質不良の「見える化」をするための基礎を学びたい方 QC7つ道具の本質的な理解と使い方を身につけたい方 | 定員 | 30名 受講料 31,000円 |

| 月日 | 時間 | 科目 | 講師 | 内容 |
|----------|-----------------------------|-------------------------------|--|--|
| 9月7日(水曜) | 9時20分～9時40分 | オリエンテーション | 当校職員 | |
| | 9時40分～12時00分 | 製造部門の役割と品質管理の考え方 | 橋爪 準一 ステップスマネジメント コンサルタント 事務所 代表 | 品質管理の意義と目的を理解し、品質管理の基本を体系的に理解します。 ・品質管理の意義と目的 ・品質管理の基本 ・ISOの意義と活用 |
| | 13時00分～17時40分 | 作業標準の考え方と作業標準化の進め方 | | 正しい仕事のやり方を決め、これを組織的に定着させていくための標準化の考え方、作業標準化の進め方を学びます。 |
| 9月8日(木曜) | 9時20分～18時20分 (昼休12時～13時) | 品質管理手法を学ぶ(演習) ・QC手法とQC7つ道具 | | 品質管理において用いられるQC7つ道具をはじめとした品質管理手法を演習を通して実践的に身につけます。また、それらの手法を実際に社内でも活用する際の留意点についても同時に学び、より実践力を高めていきます。 ・品質管理手法—QC7つ道具— ・品質管理手法の活用ポイント |
| 9月9日(金曜) | 9時20分～16時20分 (昼休12時～13時) | 不良低減のための改善(演習) | 当校職員 | QC手法を活用しながら、不良・クレームの発生原因の究明をし、再発ゼロに至るまでの取組みを、演習を通じて実践的に学びます。 ・不良発生の実態・原因分析 ・発生した不良・クレームへの対応 ・不良・クレームの発生予防 |
| | 16時20分～16時40分 | 修了証書授与 | | |

| | |
|--|---|
| 講師氏名 | 略歴 |
| 橋爪 準一 (はしづめ じゅんいち) ステップスマネジメント コンサルタント事務所 代表 | 日清紡績(株)にて、設備保全、生産管理、品質管理に従事し中小企業大学校東京校の中小企業診断士養成課程工業コース第27期修了。中小企業診断士(登録番号105901)。平成元年より独立し現職。元当校登録研修指導員。品質マネジメントシステム主任審査員(JRCA登録A02211)。当校工場管理者養成コースなど研修実績および現場改善実績多数。 |

コース別受講申込書

FAX 042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

| | | | | | | | |
|---------------|---|--|--|-----------------------------------|--|------|---|
| フリガナ | | | | 代表者役職 | | | |
| 会社名 | | | | 代表者氏名 | | | |
| 所在地 | 〒 都 道 府 県 | | | | | | |
| TEL | | | | FAX | | | |
| 業 種 | F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に() | | | 業種分類 (製造業のみ ○印をおつけ ください) | 9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業 | | |
| 主要 取扱品目 | | | | 資本金 | 万円 | 従業員数 | 人 |
| 東京校での 受講実績 | ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない | | | お客様懇談会(中小 機構)の参加実績 | ある ない | | |
| 研修情報の 入手先 | 1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 () | | | 人材育成計画 作成への関心 | ある ない | | |
| フリガナ | | | | 部署 役職 | 担当者 E-mail | | |
| 事務連絡 担当者 | | | | | | | |

| | | | | |
|------------|--|--|---------|-----|
| 受講 コース名 | | | コース No. | No. |
|------------|--|--|---------|-----|

| | | | | | |
|----------------|---|---------------------|----------|----------------------------|-----|
| 受講者 情報 ① | フリガナ 氏名 | 年齢 | 性別 | 部署 | |
| | | 歳 | 男・ 女 | 役職 (役職を 記載の上 該当区分に○) | |
| | 受講者 E-mail | (代表者 役員 管理者 管理者候補等) | | | |
| | 【入寮申し込み】 必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | | |
| | 入寮する | ○ | → | 入寮日 | 退寮日 |
| 入寮 しない | ○ | | 研修開始日 | 研修終了日 | |
| | | | 研修開始日の前日 | 研修終了日の翌日 | |

| | |
|---------------|---|
| 受付 状況 ① | 受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。 |
| | キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。 |

| | | | | | |
|----------------|---|---------------------|----------|----------------------------|-----|
| 受講者 情報 ② | フリガナ 氏名 | 年齢 | 性別 | 部署 | |
| | | 歳 | 男・ 女 | 役職 (役職を 記載の上 該当区分に○) | |
| | 受講者 E-mail | (代表者 役員 管理者 管理者候補等) | | | |
| | 【入寮申し込み】 必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | | |
| | 入寮する | ○ | → | 入寮日 | 退寮日 |
| 入寮 しない | ○ | | 研修開始日 | 研修終了日 | |
| | | | 研修開始日の前日 | 研修終了日の翌日 | |

| | |
|---------------|---|
| 受付 状況 ② | 受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。 |
| | キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。 |

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。
(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ発送いたします。

個人情報保護について 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

| | | | | | |
|------------------------|--|--|--|--|--|
| 大学 校 使 用 欄 | | | | | |
|------------------------|--|--|--|--|--|